

第4回日本IVR学会関東地方会 世話人会議事録

日時：平成21年7月11日（土）10：40～11：20

場所：秋葉原コンベンションホール 5階5A

出席者：38名

1. 代表幹事の栗林（慶應大）より、前回幹事会・世話人会議事録の確認が行われた。
2. 第3回日本IVR学会関東地方会収支報告が前回当番世話人の大瀧 誠先生（東海大 大磯病院）より行われ、承認された。
3. 第4回日本IVR学会関東地方会開催報告が、当番世話人の荒井保明先生（国立がんセンター中央病院）より行われた。
4. 平成20年度収支決算について、代表幹事の栗林（慶應大）より報告があり、また蘆田浩先生（藤沢市民病院）による会計監査報告があり、承認された。
5. 代表幹事の栗林（慶應大）より、2008年度は12社からの賛助会費の申込みがあったとの報告があった。
6. 平成21年度収支予算案について代表幹事の栗林（慶應大）より報告があり、承認された。
7. 次回地方会の開催日、場所について、代表幹事の栗林（慶應大）より、平成22年7月10日（土）に東京コンファレンスセンター・品川で予定しているとの報告があった。
8. 次回当番会長の選任について、山内栄五郎先生（聖マリアンナ医大横浜市西部病院）が推薦され、承認された。
9. 幹事、世話人の異動、交替、推薦について以下の通りとなった。

幹事について

推薦なし

世話人について

（新世話人）

川口 洋先生（太田総合病院）、星川嘉一先生（湘南東部病院）、佐口 徹先生（東京医大八王子病院）が推薦され、承認された。

（交替）高橋元一郎先生（日本大）→阿部克己先生（日本大）

10. その他

① 代表幹事の栗林（慶應大）より、昨年から開始した会員登録システムの登録が現在 198 名と少なく、世話人の先生方にも未登録の方がいらしたら登録していただくよう要請があった。

また、5月の日本 IVR 学会総会がインフルエンザの影響により、8月5～7日に延期になったとの報告があった。

② 代表幹事の栗林（慶應大）より、日本 IVR 学会からの地方会補助金 20 万円が財政難から 2009 年より支給中止となったため、その分を地方会事務局の経済基盤がしっかりしてきたことから肩代わりすることが提案され、承認された。

③ 荒井保明先生（国立がんセンター中央病院）から、経口糖尿病薬メトホルミンに関して、併用注意→禁忌となったが、日本医学放射線学会、日本 IVR 学会より厚生労働省に要望書を出した結果撤回され、禁忌→併用注意に戻ったとの報告があった。

また、APSCVIR をきちんと組織化し会員制度を導入するべくソウル大学の Park 先生を中心に定款を作成している。ホームページは既に出来ていて、8月の日本 IVR 学会で定款を検討する予定であるとの報告があった。

④ 水沼仁孝先生（太田原赤十字病院）より、IVR に関連する項目を含んだ診療報酬改定の要望につき、7/16 に厚生労働省にヒアリングに行く予定であるとの報告があった。

⑤ 中島康雄先生（聖マリアンナ医大）より、IVR のガイドラインの作成について、緊急産科出血、外傷性出血の塞栓術、透析シャントの IVR に関して、research question 形式でまとめる予定であり、来年の日本 IVR 学会の総会時にある程度紹介出来るようにしたいとの報告があった。